



商業出版社の考える 学術情報サービスの将来

第5回東海地区CSI事業報告会
平成19年11月30日(金)
於：名古屋大学附属図書館多目的室（中央図書館5階）
エルゼビア・ジャパン株式会社
マーケティングマネージャー 高橋昭治

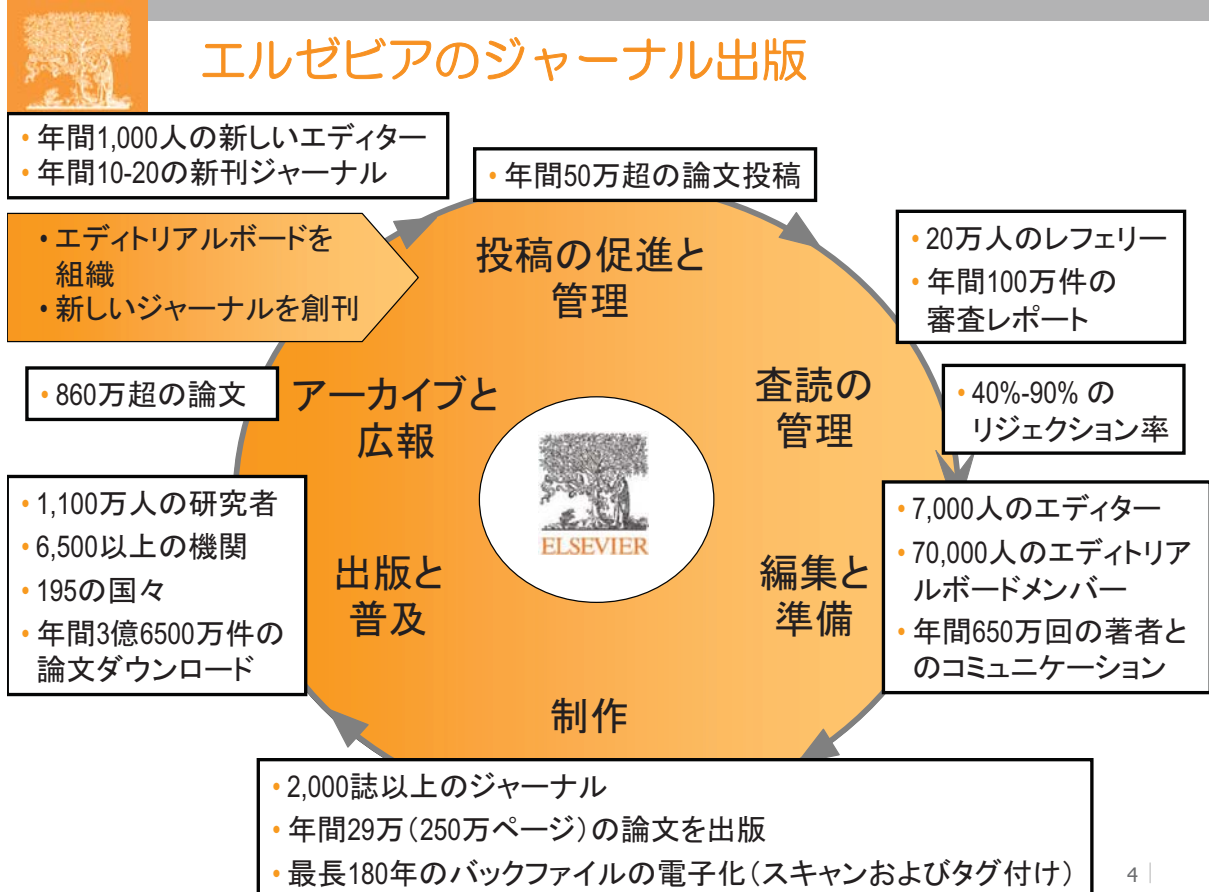


本日の話の流れ

- エルゼビアのジャーナル出版の現状
- 電子時代におけるアクセスの拡大
- オープンアクセスへの対応
- 今後の優先項目

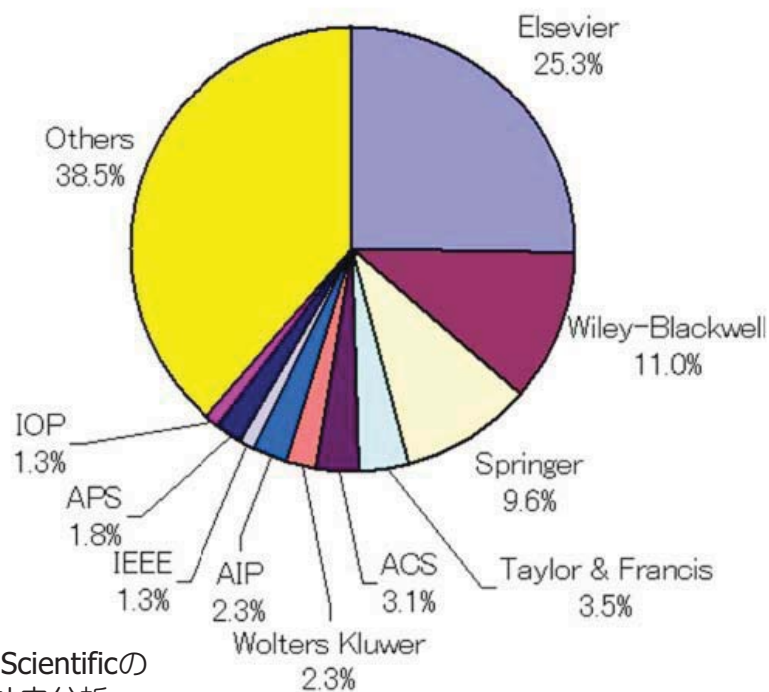


エルゼビアのジャーナル出版の現状





主要出版社の論文シェア（2006年）



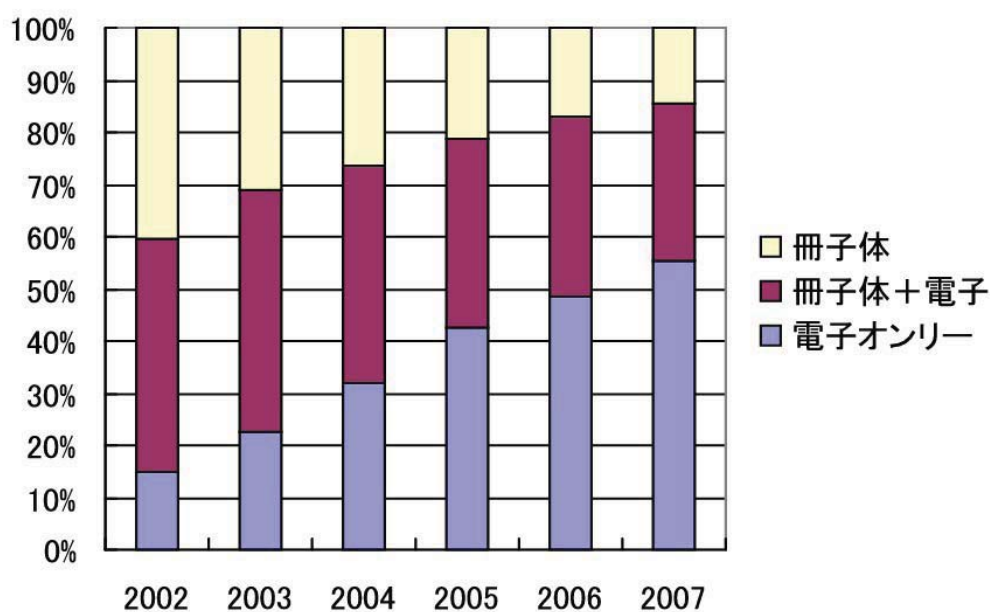
出典：Thomson Scientificのデータに基づく社内分析

5 |



電子化の進展

エルゼビアのジャーナル売り上げにおける冊子体と電子の割合（世界の大学・政府機関）



6 |



電子時代におけるアクセスの拡大



冊子体時代の権利の継続

- 図書館間相互貸借（ILL）
 - 対象
 - 電子ジャーナル（購読タイトル*）の論文
* フリーダム・コレクション、サブジェクト・コレクションは含まない。
 - 電子ブックのチャプター
 - 送付方法
 - 印刷 → 郵送またはFAX
 - 印刷 → スキャン → 電子転送（Arielなど）
- ウォークインユーザー
- 電子版オフプリント

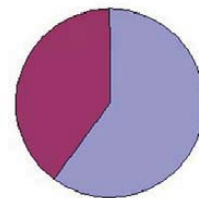


非購読タイトルへのアクセスの拡大

- 電子化による最大のメリットの1つ
 - カタログ価格からの大幅割引
 - 通常、購読規模の維持が条件
 - ビッグディール (Big Deal) の批判あり
- エルゼビアの場合
 - フリーダム・コレクション
 - サブジェクト・コレクション
 - シェアード・アクセス (コンソーシアム向け)
 - アクセス権のみ
 - キャンセル後のアクセス権なし

日本のScienceDirectフリーダム・
コレクション契約全大学における
フルテキスト利用状況
2005年4月-2006年3月

非購読誌
40%

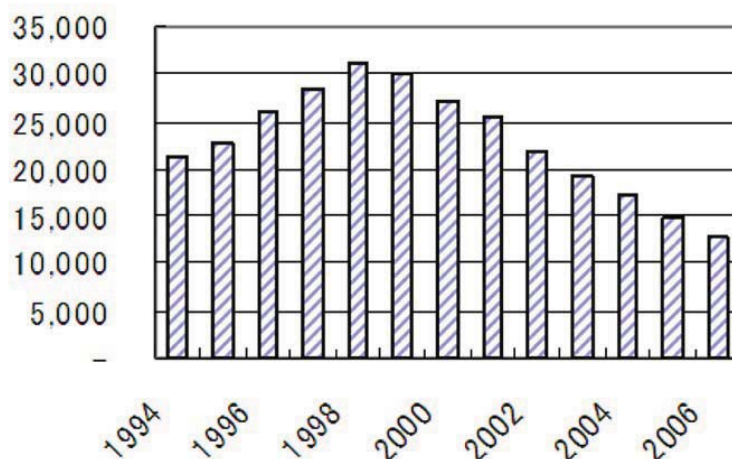


購読誌
60%



非購読誌へのアクセス拡大がILLに与える影響 (1)

ScienceDirect



NACSIS-ILLで、1994年度の
複写依頼件数の多かった洋雑
誌100タイトルのうちエルゼ
ビアの41タイトルを対象に
2006年度までの変化を調査

出典：第55回日本図書館情報学会研究大会で発表された「日本の大学図書館におけるILL需給
状況の変化とその要因 - NACSIS-ILLログデータ(1994-2006)の分析」より

小山憲司 (三重大学人文学部) 佐藤義則 (東北学院大学文学部) 土屋俊 (千葉大学文学部)
竹内比呂也 (千葉大学文学部) 逸村裕 (筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)



非購読誌へのアクセス拡大がILLに与える影響 (2)

ILL上位タイトルの変化

エルゼビアタイトル

2000年	2002年	2004年	2006年
Anticancer Research	Anticancer Research	日本精神科看護学会誌	日本精神科看護学会誌
Biochimica et Biophysica Acta	Annals of the New York Academy	Annals of the New York Academy	日本看護研究学会雑誌
Annals of the New York Academy	Biochimica et Biophysica Acta	老年精神医学雑誌	日本公衆衛生雑誌
Advances in Experimental Medicine	Neuroreport	母性衛生	小児保健研究
American Journal of Medical Genetics	日本精神科看護学会誌	日本看護研究学会雑誌	母性衛生
Neuroreport	Journal of Chemical Physics	日本公衆衛生雑誌	カウンセリング研究
Oncogene	日本公衆衛生雑誌	小児保健研究	老年精神医学雑誌
Gene	看護教育研究集録	Anticancer Research	日本看護科学会誌
Molecular Microbiology	Langmuir	看護教育研究集録	思春期学
Electrophoresis	Oncogene	カウンセリング研究	学校保健研究
FEBS Letters	Proceedings of SPIE	Proceedings of SPIE	日本がん看護学会誌
Biochemical and Biophysical Research Communications	母性衛生	Langmuir	作業療法
Journal of Comparative Neurology	老年精神医学雑誌	日本看護科学会誌	Anticancer Research
Journal of Molecular Biology	Journal of Comparative Neurology	日本老年医学会雑誌	健康心理学研究
Tetrahedron Letters	The Journal of Neuroscience	Neuroreport	精神科治療学
Proceedings of SPIE	日本看護研究学会雑誌	Chemical Physics Letters	Proceedings of SPIE
Carcinogenesis	Analytical Biochemistry	日本心理学会大会発表論文集	日本公衆衛生雑誌
Analytical Biochemistry	Advances in Experimental Medicine	Oncogene	日本体育学会大会号
Nucleic acids research	Current Biology	The Journal of Chemical Physics	精神神経学雑誌
Genomics	Tetrahedron	Journal of the American Geriatrics Society	Annals of the New York Academy

出典：第55回日本図書館情報学会研究大会で発表された「日本の大学図書館におけるILL需給状況の変化とその要因 -NACSIS-ILLログデータ(1994-2006)の分析」の基礎データより
 小山憲司（三重大学人文学部）佐藤義則（東北学院大学文学部）土屋俊（千葉大学文学部）
 竹内比呂也（千葉大学文学部）逸村裕（筑波大学大学院図書館情報メディア研究科）



ELSEVIER

オープンアクセスへの対応

- ・ 機関リポジトリへの対応
- ・ 研究助成団体のオープンアクセス方針への対応
- ・ その他の試み

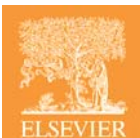


機関リポジトリへの対応

- 個々の著者が自主的に、著者原稿を著者個人または所属機関のウェブサイト（機関リポジトリを含む）に掲載することができる。
 - 著者原稿 ... Word、TeXなど著者が用意したファイル。査読の過程でなされた変更を反映させることができる。ScienceDirectからダウンロードしたPDFやHTMLは不可
 - 論文の書誌情報とDOIリンクを掲載すること
 - 第三者のウェブサイトへの掲載は不可
 - 商業目的の使用は不可

参考：ライブラリ・コネクト実用パンフレット No.4
『エルゼビアから出版されたジャーナル論文の利用方法』
<http://japan.elsevier.com/news/lc/LCP04JPN.pdf>

13 |



著者原稿のウェブ掲載についての考え

- 著者原稿は、出版社版を入手できない人のための補完的なものであるという位置づけ
- 出版社版は出版社のサーバーでのみ提供
 - 公式記録として
 - 著者原稿からも必ず出版社版へのリンクが必要
 - 修正や取り下げの記録もすべて保持
 - 最適な利用環境
 - 多彩なリンク
 - A&Iデータベースへの索引付け
 - その他の付加機能

14 |



Scopus/Scirusでの機関リポジトリの扱い

科学に特化したウェブ情報

特許情報

ジャーナル 15,000タイトル

科学
技術
医学
社会科学

機関内情報資源

SCIRUS SCIRUS SCIRUS

Scopus

機関リポジトリ索引済み大学
 千葉大学 熊本大学
 早稲田大学 金沢大学
 北海道大学 名古屋大学
 九州大学 筑波大学
 東京大学 (作業中)
 京都大学 (作業中)
 長崎大学 (作業中)

15 |



研究助成団体のオープンアクセス方針への対応

- 研究助成団体（NIH、Wellcome Trustなど）のオープンアクセス方針への対応
 - 第三者のウェブサイト（PubMed Centralなど）への著者原稿の掲載を求める研究助成団体と個別に話し合い、対応方法を合意
 - 著者に対する方針は同じ
 - 著者が第三者のウェブサイトに著者原稿を直接掲載することは不可
- 詳細はこちら
<http://www.elsevier.com/fundingbodyagreements>

16 |

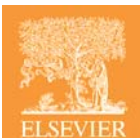


研究助成団体のオープンアクセス方針への対応例 (1)

- 米国National Institute of Healthのオープンアクセス方針
 - NIHから助成を受けた研究に基づく論文の著者原稿を、出版後12ヶ月以内にPubMed Centralに提供することを要請する。
- エルゼビアの対応
 - 著者が拒否 (opt-out) しない限り、著者に代わってエルゼビアがPubMed Centralに原稿 (査読段階の修正を反映) を提出した上で、出版の12ヶ月後にPubMed Centralに対して一般公開する許可を与える。

注：2007年11月時点

17 |



研究助成団体のオープンアクセス方針への対応例 (2)

- 英国Wellcome Trustのオープンアクセス方針
 - Wellcome Trustから助成を受けた研究に基づく論文の著者最終原稿を、出版後6ヶ月以内に、PubMed Central (またはUK PubMed Central) に提供することを義務化する。
- エルゼビアの対応
 - 著者がエルゼビアに支払い (後でWellcome Trustが著者に支払い)
 - 1論文あたりUS\$ 3,000、
 - Cell PressタイトルはUS\$ 5,000
 - The Lancetは1ページあたり£400
 - 該当論文をScienceDirectで即時無料公開
 - 該当論文の最終原稿 (査読・編集・校正段階の修正を反映) をPubMed Centralで即時公開
 - ScienceDirect上の論文にリンク

注：2007年11月時点

18 |



その他の試み

- one-fits-allなモデルはないと考え、分野やジャーナルごとに対応
- Sponsored Articles（著者支払いモデル）
 - 物理系、コンピュータ系、ライフサイエンス系の43タイトル
<http://www.elsevier.com/authors>
 - 1論文あたりUS\$ 3,000
 - 論文単位でScienceDirect上で即時無料公開
 - Sponsored Articlesを選択できるのは論文の受理後
- Delayed Access（一定期間後に無料公開）
 - Cell Pressタイトル、一部学会誌など
<http://www.info.sciencedirect.com/content/journals/titles/#free>
- 国連主導プログラムで発展途上国に無償（またはほぼ無償）で提供
 - HINARI（Health InterNetwork Access to Research Initiative）
 - AGORA（Access to Global Online Research in Agriculture）
 - OARE（Online Access to Research in the Environment）
- 広告モデルによる無料のがん情報サービス
 - OncologySTAT
<http://www.oncologystat.com/>

19 |



ELSEVIER

今後の優先項目

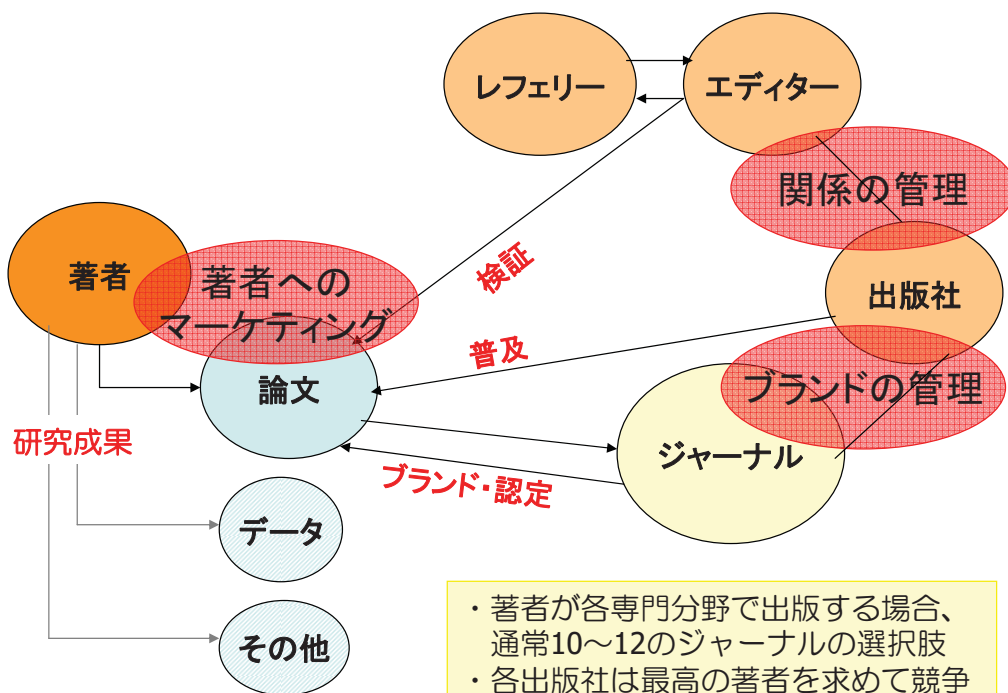
- ジャーナルの品質の向上
- 研究者の研究効率の向上



ジャーナルの品質の向上



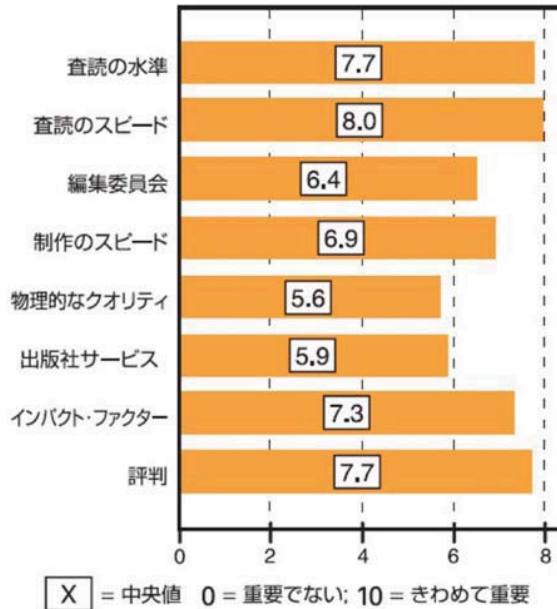
ジャーナル出版における役割分担





著者のニーズの理解のために

出版における各要素の重要性



Author Feedback Program

- ・エルゼビアのジャーナルの著者へのアンケート
- ・1999年に開始
- ・年間225,000人の著者が回答 (回答率35%)

2006年7月～2007年6月の結果



著者サービスの向上のために

- ジャーナルの品質の向上
- Elsevier Editorial System (EES)
 - オンライン投稿システム
 - 査読過程を電子的に処理
 - Scopusを組み込み、エディター、レフェリーを支援
- EESの効果
 - 投稿論文の増加 (+20-30%)
 - 1論文あたりの査読者の増加
 - 査読時間の短縮 (-50%)
 - 投稿から出版までの編集時間の短縮 (-20-40%)
- Articles in Press
 - 受理論文を冊子体発行前にScienceDirectに搭載
 - Accepted Manuscript版は、最短受理后5日以内に搭載
- 電子版オフプリント
 - 従来の印刷版オフプリントに代わってPDF版を提供
 - 印刷版オフプリントより5～18週間早い

論文の質の向上



ライブラリ・コネク特実用パンフレット No.10

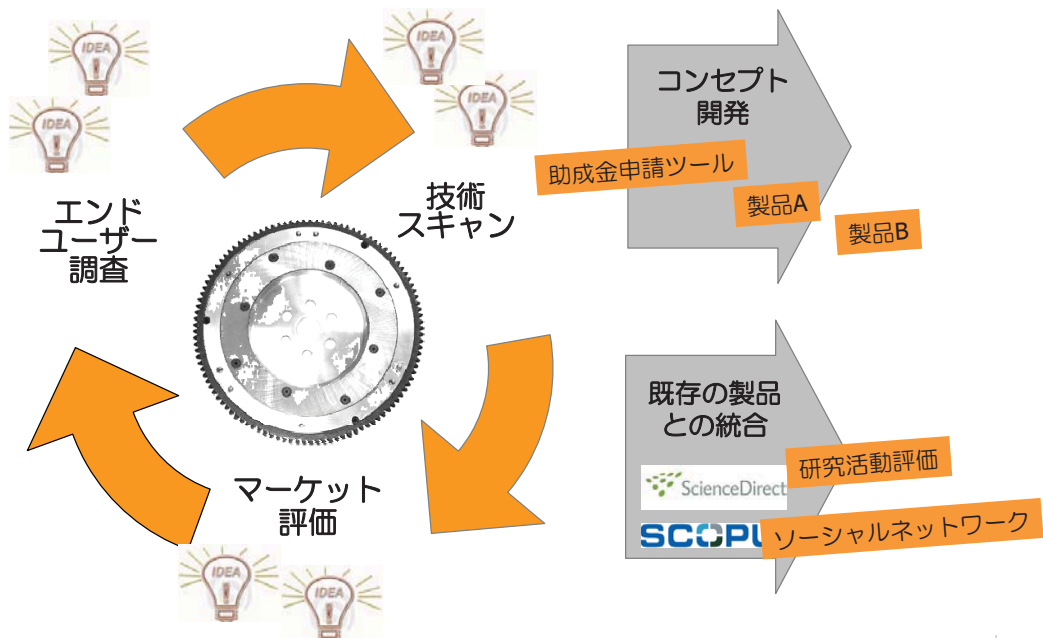
『エルゼビアのジャーナル出版：コミュニケーションの促進とコミュニティの創造』

- ジャーナル出版の概要
- 論文の執筆、投稿、査読
- 査読による品質管理
- ジャーナル制作の概要
- ジャーナル制作の段階
- 出版モデルの概要
- 出版後のサービスとカスタマー・サービス
- 情報による社会奉仕を通じた普及
- アーカイブと電子出版物
- 技術革新
- STMジャーナルの種類



研究者の研究効率の向上

先進的なツールの開発



27 |

製品開発における利用者との協力

- 製品開発において利用者からのインプットを重視
- 開発パートナー
 - ScienceDirect ... 早稲田大学、第一三共株式会社
 - Scopus ... 千葉大学、九州大学
- Scopusコンテンツ選定・諮問委員会
- ユーザー中心設計（User-Centered Design）グループ



28 |



Scopusの例

Citation Tracker
引用分析ツール

Author Identifier
著者名の名寄せ機能

著者プロフィール
ページ

h-index
グラフ

機関名の名寄せ機能
機関プロフィールページ
(開発中)

The screenshot shows the Scopus Citation Tracker interface. On the left, there's a 'Make Author Selection' form with fields for 'Author Last Name' (Tonegawa, Susumu) and 'Initials or First Name' (s.t.). Below it are 'Refine Results' and 'Select one or more authors and click show documents or citation' options. The main area displays 'Citation Overview' with a table of citations received since 1990. A table shows 'Cited Documents' with columns for year and count. A 'Citations' table lists specific citation events. At the bottom, there's an 'h-index' graph showing a curve of cumulative citations over time.



ScienceDirectの例

補助データの索引付け
(計画・開発中)

関連論文 (Related Articles)

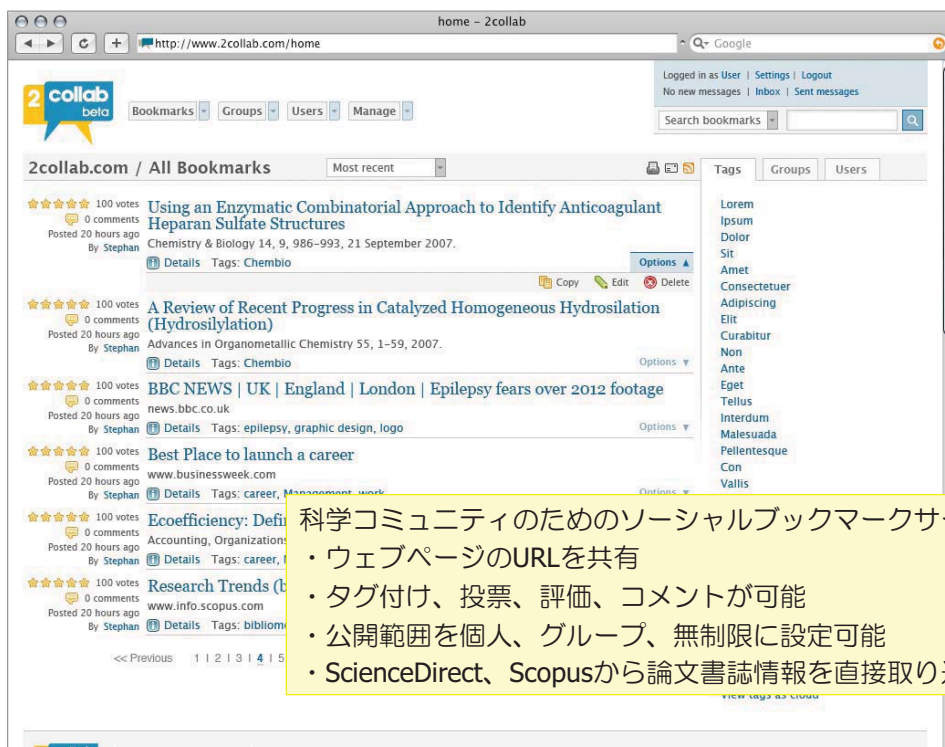
Cited By in Scopus

動的な利用情報
(計画・開発中)

The top screenshot shows a ScienceDirect article page for 'Driven Polymer Translocation Through a Narrow Pore'. It includes the article title, authors (David K. Lubensky and David R. Nelson), and a 'Related Articles' section with a list of similar papers. The bottom screenshot shows the Scopus 'Cited By' results for the article, listing documents that cite it, including author names, years, and document titles.



2collab (www.2collab.com)



科学コミュニティのためのソーシャルブックマークサービス

- ・ウェブページのURLを共有
- ・タグ付け、投票、評価、コメントが可能
- ・公開範囲を個人、グループ、無制限に設定可能
- ・ScienceDirect、Scopusから論文書誌情報を直接取り込み可能

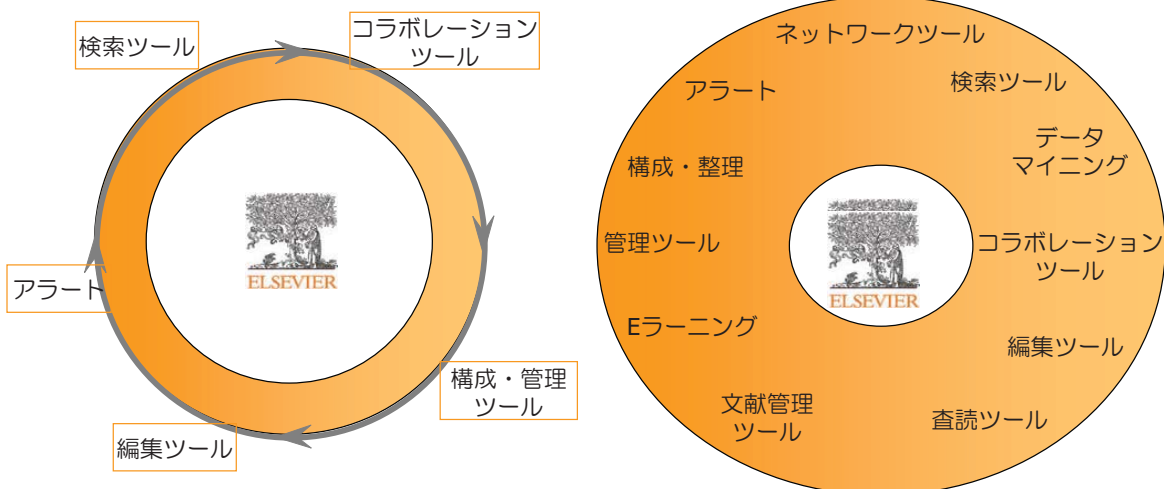


将来の方向性

現在のワークフローのアプローチ
断片化した単一ポイントのソリューション



新しいワークフローのアプローチ
様々な役割のすべてにおいて研究者を最適にサポートするための統合ソリューション





お問い合わせ先

エルゼビア・ジャパン株式会社

電子図書館サービス

TEL: 03-5561-5034

E-mail: jp.pr@elsevier.com

日本語ホームページ: <http://japan.elsevier.com>

- エルゼビア・ニュースレター（電子メール）
- ライブラリ・コネクト・ニュースレター（郵送）
→ お申し込みは jp.pr@elsevier.com まで